

新型インフルエンザ

新型インフルエンザとは、動物、特に鳥類のインフルエンザウイルスが人に感染し、人の体内で増えることができるように変異して、人から人へと感染するようになったインフルエンザの事です。

新型インフルエンザは10年から40年の周期で流行するといわれていますが、いつ出現するかそれがどの位の感染力を持つのかは分かっていません。しかし近年アジアで鳥インフルエンザが鳥から人に感染して亡くなるケースが出てきました。このウイルスが更に変異して人から人に感染する新しい型のインフルエンザが生れる可能性が心配されています。

新型インフルエンザが発生した場合、私たちはそのウイルスに対して、まったく抵抗力(免疫)を持たないため、世界中に急速に広がり、大正7年のスペイン風邪や昭和32年のアジア風邪、などのように多くの死者が出る可能性があります。

もしも新型インフルエンザが全国的に流行した場合、約4分の1の人が感染すると予想され、また、医療機関を受診する

患者数は最大で2500万人と推定されています。

一人一人の心がけ

まずは体力の維持と予防的なマスクの活用、通常のインフルエンザ予防を心がけます。早めに予防接種を受ける他、熱・咳・くしゃみ等の症状のある人には必ずマスクをつけてもらい、咳やくしゃみを抑えたり、鼻をかんだ手はすぐに洗います。外出後はうがいや手洗いをするともに、流行地への渡航、人ごみや繁華街への外出を控えましょう。

新型インフルエンザが発生し、自分や家族にその感染が疑われる場合は、まずは最寄の保健所に電話をして、地域の指定医療機関を確認し直ちにその医療機関で受診します(ウイルスの蔓延を防ぐため一般の医療機関へは直接行かないでください)。

2週間分の生活物資の備蓄

感染を防ぐため、不要不急の外出をしない。そのためには最低2週間分の食料と日用品の備蓄が必要です。防災対策と合わせて、家庭での備えをしておきましょう。

問い合わせ

子育て介護課
下澤 内線309

インフルエンザ 予防接種



インフルエンザ 予防接種 指定医療機関一覧表

国谷整形外科	61-0238
グリーン内科クリニック	60-3131
湘南大磯クリニック	61-3109
西村医院	61-0615
ひよこクリニック	61-7963
養島医院	71-0184
森田内科医院	61-8887
山田医院	61-1625
脇医院	61-0829
月京クリニック	71-2321
大磯耳鼻咽喉科ひがしのクリニック	60-1587
東海大学大磯病院	72-3211

インフルエンザが流行する冬季を前に、次のとおり予防接種を実施します。接種を希望する方は指定医療機関にご相談ください。

▼接種期間 11月1日(土)から12月27日(土)まで
※年末の開院状況は、医療機関により異なります。

予診票は各医療機関でお受け取りください。なお、予約が必要な医療機関もありますのでご注意ください。

▼対象者
①大磯町に住民登録のある65歳以上の方
②大磯町国民健康保険加入者で、40歳以上65歳未満の方

児童虐待防止推進月間

連続12時間 子育て・虐待防止ホットライン

児童虐待防止推進月間の一環として、連続12時間子育て・児童虐待電話相談を実施いたします。

お寄せください。

「イライラして子どもにあたってしまった」など子育てに悩んでいる方は、一人で悩みをため込まず、お電話ください。また「暴力を振るわれている子どもを見かけた」など虐待を受けている子どもについての情報を

▼とき 11月4日(火) 午前10時～午後10時 (連続12時間)

▼電話番号 児童虐待防止推進月間全国一斉「子育て・虐待防止ホットライン」 0463(90)2260

問い合わせ

特定非営利活動法人 子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク事務局 ☎0463(90)2715

▼接種場所 町内の指定医療機関(表参照)
▼自己負担額 1,300円
接種を受ける医療機関にお支払いください。
※なお、65歳以上の方で生活保護法による被生活保護世帯に属する方は、接種費用が免除となりますので、接種を希望される場合は、役場まで問い合わせください。

▼接種回数 接種期間中に1回
▼持ち物 健康保険証・健康手帳

問い合わせ

・子育て介護課 ☎内線309
・町民課 ☎内線247

